成績評価における客観的な指標の算出方法

成績評価方法

授業期間は前期 $(4月\sim9月)$,後期 $(10月\sim3月)$ の2期制としており、前期・後期ごとに各授業科目担当により成績評価を行う。

成績評価は期末試験・平常試験・レポート・実習課題・実技・合評審査等(シラバス記載)により各科目 100 点満点の評価点を算出し、評価点により下記の 5 段階(1~5)の絶対評価を行う。通年履修科目の前期における評価は、その学期中の評価とし、科目の最終評価は後期に行うものとする。

各科目評価点 100 点満点に対し 40 点以上を合格とし、その科目の履修を認定するとと もに、評価単位を与える。進級・卒業の判定はこの評価単位取得数をもとに行う。

(評価単位は進級・卒業認定のためのものであり、単位制における単位とは異なる)

評価点(100 点満点)		評価
80 点以上	_	5
60 点以上 80 点未満	_	4
40 点以上 60 点未満	_	3
20 点以上 40 点未満	_	2
20 点未満	_	1

客観的な指標の算出方法

成績評価の客観的な指標として、履修全科目の評価点の平均による成績順位を用いる。 成績順位は各科目の評価点(100点満点)に評価単位数を乗じた加重平均(100点満点)を 算出し、これを各学科・コース・学年別に降順に整列して算出する。

全学科においては前期末及び後期末の成績評価時に、上記方法により評価点平均及び 成績順位を算出する。

各科目の授業時数及び評価単位数一覧表:

https://www.kobedenshi.ac.jp/info/features/pdf/public_info_unit_list.pdf

学則:

https://www.kobedenshi.ac.jp/info/features/pdf/public info rules.pdf

学校基本情報:

https://www.kobedenshi.ac.jp/info/features/pdf/public_info_school.pdf